

校訓 「くじけるな のびよ身と心 大望をもて」



あかぎ

赤木名の子らよ、大木になれ・七本のあかぎ

9月号 平成29年9月22日(金)発行

《 いのち チャレンジ(挑戦) 感動 感謝 》

赤木名の子らよ 大木になれ!

校長 前田 和洋

「大木になれ!」は、赤木名小学校の伝統目標です。そして、創立100周年記念碑の碑文にとして、下記のような文言が刻まれています。

大地にどっかと	根をおろし
日一日と	たくましく
天に向かいて	大木の
そびえるごとく	すくすくと
我伸びんかな	身と心

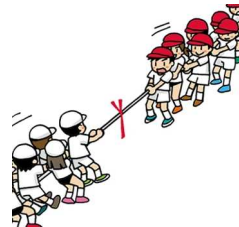
これらは、創立からの学校の願いであり、さらに保護者や赤木名校区の皆様の願いであると感じています。これらを、日々の学習や授業ばかりでなく、地域と一体となった行事で子どもたちを育てていただいているのが、私たちの赤木名小学校の伝統であると確信しています。



相撲

その願いを受けて、9月9日(土)に創立記念相撲大会を行いました。赤木名小学校は今年9月で、創立139年の伝統ある学校で、児童数は、9月1日現在で115名です。今年の創立記念相撲大会も、子どもたちは、それぞれの取組に一生懸命取り組みました。低学年のかわいらしい相撲から高学年の本格的な相撲までバラエティに富んだ取組で、赤木名小の校庭には大きな歓声や声援があふれました。男の子だけでなく女の子も勝負にこだわって真剣に相撲を取る姿が見られ、勝って喜び、負けて泣く子どもたちの姿を見て、本当に赤木名小の子どもたちは素晴らしいと思うことです。保護者や地域の皆様に審判や役員で御協力いただいたことにより、行事が滞りなく盛大に行うことができたことを心より感謝申し上げます。また、御来場いただいたすべての皆様にも重ねて感謝申し上げます。後日、奄美新聞にも掲載されました。赤木名っ子のがんばりを大いにほめてあげたいと思います。

次回の地域と一体となった行事は、10月1日(日)に開催予定の秋季大運動会です。地域種目も多く、学校体育の発表だけでなく、子どもたちが各集落の一員としての役割をはたして、精一杯頑張るものと確信しています。9月当初から、赤白の応援団を編成し、大きな声と笛、太鼓で朝と昼休みに子どもたちが自主的に練習に励んでいます。各学年部の演技練習も仕上げの段階に入っています。子どもたちは、練習の成果を存分に発揮して、素晴らしい競走や演技を発表しますので、多くの校区民に御来場いただき、御声援いただくと幸いです。



夏休みの課題の取組も大きな成果を上げています。多くの子どもたちが、作文や絵画、理科研究、貝殻採集、社会科研究等に取り組みました。そして、特選や入選を受賞した子どもたちが多くいます。受賞内容については、改めて学校便りでお知らせします。

今後とも本校の教育活動等に御理解と御協力をお願い申し上げます。

ちゅう あ

“一能や有り” (島口教訓カレンダーより)

人間は、それぞれ他人にまねのできない一つの能力をもっているものである。